

中 日 新 聞

シネスコ版

高新聞=ユ=ス No. 400

新優娯=ユ=ス No. 228

No. 565

39. 11. 13

一、佐藤新内閣スタート

大詰めを迎えた自民党後継総裁選考問題は八日夜、東京、パレスホテルで最終調整に入り、川島、三木両氏ら党四役を間に、佐藤、河野、藤山の三候補で話し合い、首班候補指名の裁断は池田首相に一任することになりました。

そして九日早朝、池田首相最後の裁断は佐藤栄作氏に下され、挙党一致体制に完全に一本化されたので、午前十時の自民党両院議員総会は佐藤氏の喜びを隠し切れぬ表情でいっぱい。シャンシャンとこれに、衆議院本会議で内閣総理大臣の正式指名を受けました。

佐藤首相は、早速組閣にかかり、官房長官に橋本氏を起用した外は全員再任、池田路線踏襲で素早くスタート。

「人間尊重」「社会開発」を軸に「経済成長のひずみ是正」など数多い内外の難題に対処することにまりました。

一、あの日突然に

鶴見事故から一年

東京周辺の駅はどこも人であふれている、土曜、日曜ウィークデーをとはず行楽客や通勤客で電車は満員だ。東京だけで五百万といわれる通勤者、それをさばかなければならない困窮、こうしてひんばんに運行される電車はいつも事故ととなり合せに走っている。

一年前の十一月九日鶴見二重衝突事故は無理なダイヤからくる「すれ違いの恐怖」だった。この突然の事故で死者百六十二人、重軽傷者七十二人を出した。大都市の人口の重圧が生んだ事故ともいわれたが、そこには通勤の安全という国民生活のもっとも基本的なものが欠如していたようである。

「いかに安全に運転するかよりいかに多量に運ぶか」という方に重点が置かれてきたようである。重傷者のうちいまも九人は病院にふせたまま、いつ退院出来るとも知れず絶望の日々を送っている。また横浜の渋谷さんは一人息子の悦一さんをなくして以来悲しみのあまり、この一年仏像をほり続けてきた。そこには生きがいであったわが子の死への無言の抗議がこめられているようです。

253F

372F

625F

製 作
配 給

中 日 新 聞
北 陸 中 日 新 聞

東 京 中 日 新 聞
中 日 映 画 社
中 日 映 画 社